

吸塵ドリルシステム

# QビットUX

[キュー]

## 取扱説明書

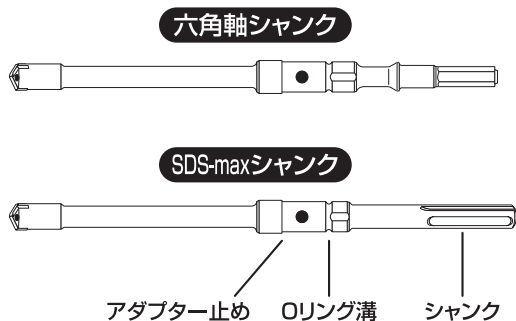
このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
製品を「より安全に」「より効果的に」ご使用頂くために、必ずこの取扱説明書をお読みください。また、この取扱説明書は、製品を廃棄されるまで大切に保管してください。

### ご使用前に

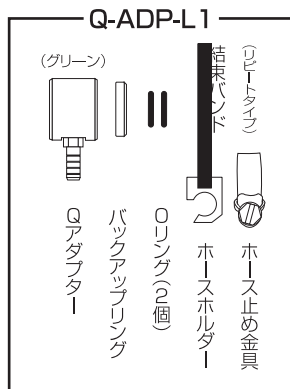
#### 内容物をお確かめください

吸塵ドリルシステムQビットUXは「QビットUX(本体)」と「Qアダプターセット」で構成されます。

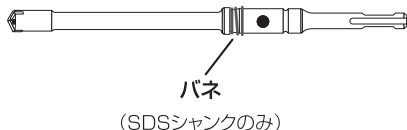
#### QビットUX



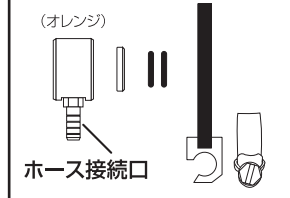
#### Qアダプターセット



#### SDSシャंक

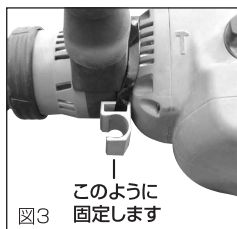
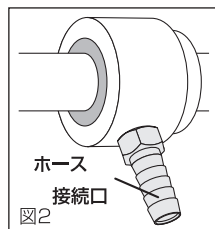
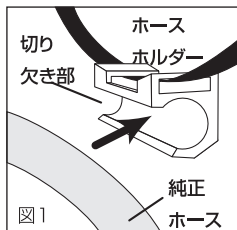


#### Q-ADP-S



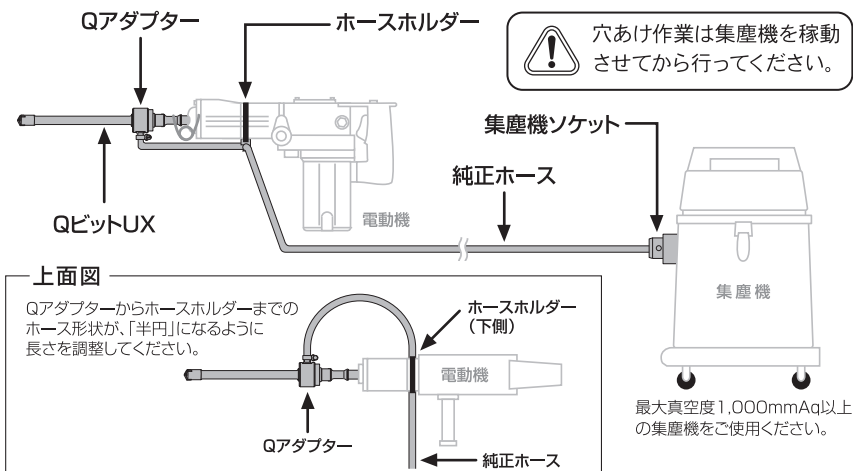
# ご使用方法

- ①ホースホルダーに、ご使用になられるホース(外径16mm×内径10mm純正ホース推奨)をはめ込みます。〈図1〉
- ②Qアダプターのホース接続口〈図2〉にホースを接続し、付属のホース止め金具で固定します。
- ③専用ホースの反対側の端を、お手持ちの集塵機に適合する形状の集塵機ソケット(別売品)に接続します。
- ④集塵機ソケットをお手持ちの集塵機のホース接続口に接続します。
- ⑤Qビットのシャンクに適合する電動機へ装着します。
- ⑥ホースホルダーの切り欠き部〈図1〉がビット側に向くように電動機へ取り付けます。〈図3〉  
※逆向きでもご使用いただけます。
- ⑦以上で全ての接続が完了です。再度接続を確認して作業を開始してください。



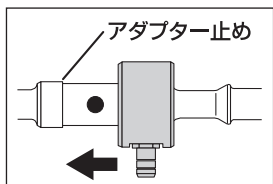
ホースホルダーの取り付けは、確実に行ってください。アダプター内に切粉が噛み込む等で、ホースとビットが共回りしますと、巻き込まれて怪我をする場合があります。

# 吸塵ドリルシステム概念図



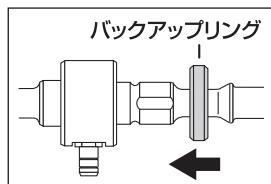
# Qアダプターの着脱方法

「Qアダプター」は表裏どちら向きでもご使用いただけます。



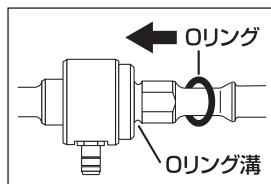
## ①アダプターを装着

アダプターをシャンク方向から刃先方向に向けて、「アダプター止め」に当たるまで挿入します。



## ②バックアップリングの装着

同様に「バックアップリング」をアダプター方向に装着します。



## ③Oリングの装着

最後に「Oリング」をシャンク方向から挿入し、Qビットの「Oリング溝」に装着して取り付け完了です。

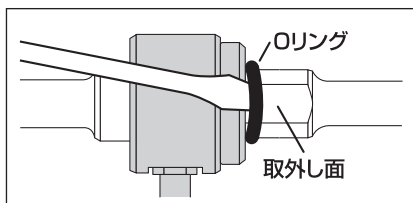
## ●Qアダプターの取り外し

※QアダプターをQビットから取り外す場合は、上記①～③と逆の手順で作業を行ってください。

## ●Oリングの取り外し

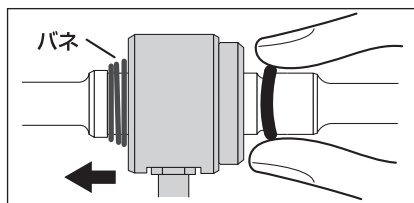
### 【六角軸／SDS-maxシャンクタイプ】

「Oリング」の取り外しは、ヘラ状の工具を使用し、シャンク側へ掘り起こすように行ってください。「Oリング取外し面」の位置に先端を挿入すると簡単です。



### 【SDSシャンクタイプ】

ドリル本体に「バネ」が付いていますので、Qアダプターをスライドさせ「バネ」を押し縮めることで、「Oリング」を指先で取外することができます。



# 使用上の注意

- 本製品は乾式専用です。水中及び水気を多く含んだ場所での穿孔は行うことができませんのでご注意ください。
- 穿孔中、ホースをねじったり、踏んだり、折ったりしないようご注意ください。穿孔途中で吸引が途切れ、Qビット内部に切粉が詰まる場合があります。
- もし、使用中に切粉がQビット内部に詰まった場合は、電動機からQビットを外し、さらにQアダプターも外して、シャンク側を下にして持ち、硬い床(コンクリート・鉄骨)などにトントンと軽く打ちつけると切粉を排出することができます。
- 穿孔の際は、必ず集塵機のスイッチを入れてから作業を開始してください。集塵機による吸引が行われていない状態では穿孔を行うことができません。この状態で無理に穿孔を行いますと、Qビット内部に切粉が詰まり、使用不能になる場合があります。また、作業を中断する場合は、電動機のスイッチを切ってから集塵機のスイッチを切ってください。

## 適正な集塵機と推奨するホース

吸塵ドリルシステムの性能を最大限に発揮させるために、集塵機とホースは以下のような仕様のもをご使用ください。

- 集塵機…最大真空度1,000mmAq以上のもをご使用ください。
- ホース…当社の純正ホースをご使用ください。

市販品をご使用になる場合は、外径16mm×内径10mmのつぶれにくいものを選定してください。

## 安全上の注意

- 作業に適した服装で作業を行ってください。特に切り屑等が目に入らないように、保護メガネを着用してください。
- 作業環境を整えてから作業を行ってください。高所、可燃性物質のある所、暗所、雨中、湿地にての作業は足場確保、落下防止、引火防止、感電防止などの安全を確保してから行ってください。
- 使用前、製品に損傷がないかを点検し、損傷があるときは絶対に使用しないでください。
- 電動機に着脱する際は、始動スイッチが切れていることを確認し、必ず電源プラグをコンセントから抜いた後、行ってください。
- 穿孔時の摩擦により製品本体、切り屑、穿孔面は高温になっております。絶対に素手では触れないでください。
- 改造は絶対にしないでください。
- 回転中の回転部分、特に刃先には絶対に手を触れないでください。
- 回転中に異常を感じたときは、作業を中止し、製品・電動機を点検してください。
- 記載用途以外の使用は、メーカーに必ずお問い合わせください。
- 使用する電動機の取扱説明書をよくお読みになった上でご使用ください。

- 作業以外には作業場の周囲に近づけないでください。

- 刃先は鋭利ですので、素手では触れないでください。

- 部品交換、組立時は取扱説明書をよくお読みください。

- 部品交換は製品の仕様に適合するものをご使用ください。

- 使用する電動機の仕様にあった製品・サイズをご使用ください。

製品の品質に関しましては万全の体制で取り組んでおります。万一、欠陥・不良等の場合には、お手数ですが、製品と当取扱説明書を添えてご購入店にお持ち下さるか、弊社本社宛に発送してください。また、本製品は改良のため、仕様および形状を予告なく変更することがあります。ご了承ください。

**unika**  
ユニカ株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-10-6  
TEL.03-3864-8711 FAX.03-3864-7746

東京／大阪／福岡／仙台／名古屋／北海道／岩手／群馬

1709F00UN-PDF